



港区立青山小学校

生活指導部だより



1 学期号

平成29年 7月15日
港区立青山小学校
校長 下城 英和
生活指導部

7月1日(土)2校時に、セーフティ教室が開催されました。上学年、下学年に分かれ、スマートフォンやインターネットの利用に関連した危険や、トラブルを防ぐための対処法を学びました。講座終了後、保護者の皆様、講師、教員で意見交換会を行いました。意見交換会の中でいただいた御意見や、質疑応答の内容を御紹介いたします。



下学年(1~3年)

場所: 体育館

講師 株式会社教育ネット 古賀様

保護者の方から

- ・「〇時まで使用してよい」とルールを作っているが、なかなかルールを守れない。
- ・子供は機器の扱い方を覚えるのが早い。履歴をみると、怪しいサイトを閲覧している形跡がある。保護者のスマートフォンを勝手に使っていることもある。
- ・スマートフォンや携帯電話はいつ頃から与えてよいのか。

講師から

- ・スマートフォンや携帯電話はいつ頃から与えてよいのか。
子供に、「決まりを守る態度」が育ってきてから与えるのが良い。現状では、中学入学を機に与える家庭が多いようだ。
- ・スマートフォンや携帯電話を与える際に気を付けること
スマートフォンや携帯電話は、買ってあげるのではなく、貸し与えるのが望ましい。その際は、使用に関するルールや、フィルタリングをすることなどの約束事を決めてから貸し与えることが大事である。また、約束を破ったらどうするのかを決めておくことも必要。(例: 1週間機器を取り上げる、謝って許してもらうことは不可、等)
- ・LINEでのトラブルを防ぐために
LINEは、友達同士で使用する前に、家庭内で体験させると良い。家庭内でのやり取りの中で、トラブルになりそうなことの疑似体験をしておくが良い。

上学年(4~6年)

場所: プレイルーム

講師: 兼松コミュニケーションズ株式会社 笹岡様



保護者の方から

- ・家族で1台のパソコンを共有している。どのようにフィルタリング設定すればよいか。
- ・家庭で決めたスマートフォン使用ルールが、妥当なものなのか疑問である。

講師から

- ・家庭でパソコンを共有している際のフィルタリング設定について
ユーザーごとのフィルタリングを設定が可能。大人も不便なく使用することができる。
- ・スマートフォンやゲームの使用ルール
子供にルールを守らせるためには、子供と話し合っ、一緒にルールづくりをすることが重要。ルールは家庭ごとに違っていても良い。
- ・ゲーム機の危険性
ゲーム機にも通信機能がついているため、なりすましや誘い出しなどのトラブルに合う可能性もある。スマートフォンの使用と同じように注意が必要。「ペアレンタルコントロール」の設定をしてほしい。
- ・子供が使用する通信機器におけるフィルタリング設定率は低いのが現状。子供は覚えが早く、友達同士で情報交換し、あらゆる使用方法を取り入れている。
機器を購入した店でフィルタリング設定してもらう方法もある。是非設定してほしい。

「SNS青山小ルール」について

夏休み中に、お子様と共に再度下記のルールについてよく話し合い、ネットの使用によるトラブル等に巻き込まれないよう注意をお願いいたします。



SNS青山小ルール

- ①一日の利用時刻と終了時刻を決めて使おう。
- ②自宅でスマホを使わない日をつくろう。
- ③必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- ④自分や他者の個人情報を書き込まないようにしよう。
- ⑤送信前には、相手の気持ちを考えて読み直そう。
- ⑥ながらスマホをしないようにしよう。